

平成30年度 一般会計 予算内示 事業別概要書 (当初)

款	3. 民生費	大事業	5. 病児・病後児保育事業
項	3. 児童福祉費	中事業	
目	1. 児童福祉総務費	担当所属	子育て支援課

予算種別	補助/単独	事業区分	前年度 当初予算額	増減額	前々年度 決算額			5年間計画額	
臨時	補助	計画	0	0	30,456	実施計画	第1章	思いやりと希望にみちたまちづくり	177,434
							基本施策3	子育て支援の充実	平成28年度 30,456
									平成29年度 37,679
									平成30年度 36,433
							施策3	保育・子育て支援事業を充実します	平成31年度 36,433
								平成32年度 36,433	36,433

本年度事業費	(歳入)	(歳出)
本年度当初要求額	10,084	
本年度当初査定額	14,426	30,139

財源内訳	分担金及び負担金	国庫支出金	県支出金	市支出金	国庫等	その他	一般財源
本年度当初要求額	0	0	0			10,084	△10,084
本年度当初査定額	750	6,838	6,838			0	15,713

<事業に関する説明>

<p>(事業の概要) 0歳～小学校3年生の保育園等に通う児童が、罹患期、病児回復期で集団保育が困難な期間等に病院等で一時的に預かり、保育サービスを提供します。</p>	<p>(事業の目的) ・病児の回復期で集団保育が困難な児童に対し、適切な保育を提供できます。 ・保護者の子育てと就労の両立、多様な保育サービスの提供を図ります。</p>	<p>(事業の効果) ・病児の回復期で集団保育が困難な児童に対し、適切な保育が提供でき、児童の健全な育成に資することができます。 ・保護者の子育てと就労の両立の一助となり、多様化する保育ニーズへの対応、子育て支援施策の充実が図られます。</p>
<p>(事業実施上の問題点) 委託という形での実施のため、利用にあたっての受託施設との調整や円滑な事業運営のための課題整理が必要となります。</p>	<p>(前年度からの見直し点)</p>	<p>(見積りに関する特記事項) 市内1カ所で病児保育、市内3カ所で病後児保育事業実施</p>

節	本年度 当初査定額	前年度 当初予算額	増減額
13	30,139	33,679	△3,540

	款	項	目	節	細節	細々節	歳入特定財源科目名称	本年度 要求額	本年度 査定額	前年度 予算額	増減額
特定財源	12	01	01	03	10	00	病児・病後児保育保護者負担金	750	750	750	0
	14	02	02	02	04	00	子ども・子育て支援交付金	4,667	6,838	8,798	△1,960
	15	02	02	03	05	00	子ども・子育て支援補助金	4,667	6,838	8,798	△1,960
差引一般財源								△10,084	15,713	△18,346	34,059